

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**



0400
07-24-01
#5
P/1231-13

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE
Patent Application of:
Junichi Kawahara
Serial No: 09/903,894
Filed: July 12, 2001
For: VIRTUAL-GRAVE-VISITING METHOD AND VIRTUAL GRAVE-VISITING
SYSTEM

Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Sir:

In accordance with 35 U.S.C. §119, Applicant confirms the prior request for priority under the International Convention and submits herewith the following document in support of the claim:

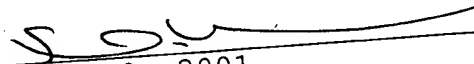
Certified Japanese Application No.
2000-221927 Filed July 24, 2000 and
2001-079744 Filed March 21, 2001

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the U.S. Postal Service as first class mail in an envelope addressed to Commissioner of Patents and Trademarks, Washington, D.C. 20231 on July 30, 2001:

Steven I. Weisburd
Name of applicant, assignee or
Registered Representative


Signature
July 30, 2001
Date of Signature

Respectfully submitted,


July 30, 2001
Registration No.: 27,409
OSTROLENK, FABER, GERB & SOFFEN, LLP
1180 Avenue of the Americas
New York, New York 10036-8403
Telephone: (212) 382-0700

SIW:dr1



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 7月24日

出 願 番 号

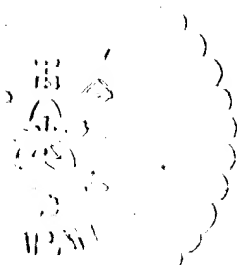
Application Number:

特願2000-221927

出 願 人

Applicant(s):

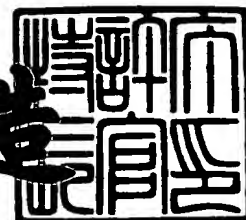
河原 純一



2001年 6月29日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3061563

【書類名】 特許願

【整理番号】 KW001001

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60
E04H 13/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都新宿区西新宿 8 丁目 1 5 番 3 号 松原ビル 8 0 4
号

【氏名】 河原 純一

【特許出願人】

【識別番号】 100088890

【氏名又は名称】 河原 純一

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 009690

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】明細書

【発明の名称】バーチャル墓参方法およびバーチャル墓参システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示してバーチャルに墓参することを特徴とするバーチャル墓参方法。

【請求項2】 前記インターネット端末からインターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることによりバーチャル墓地ホームページが表示され、該バーチャル墓地ホームページにおいて所望の墓石イメージを表示する墓参ページの表示を要求したときに入墓地料を課金する請求項1記載のバーチャル墓参方法。

【請求項3】 前記墓石イメージを表示する墓参ページにおいて墓参の各種作法を選択的に実行することができ、実行する作法毎に課金する請求項1または請求項2記載のバーチャル墓参方法。

【請求項4】 実在の墓石に対応する墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示し、該墓石イメージに対して墓参の各種作法を選択的に実行することにより、実行された各種作法を墓参代行業者等が実在の墓石に対して代行実施し、代行実施された作法毎に課金することを特徴とするバーチャル墓参方法。

【請求項5】 前記課金の決済が定期的に行われる請求項2、請求項3または請求項4記載のバーチャル墓参方法。

【請求項6】 前記課金の決済が即時的に行われる請求項2、請求項3または請求項4記載のバーチャル墓参方法。

【請求項7】 前記各種作法が、墓掃除、焼香、御供え、読経および遺影のうちの少なくとも1つを含む請求項3、請求項4、請求項5または請求項6記載のバーチャル墓参方法。

【請求項8】 墓石イメージを蓄積するバーチャル墓地サーバと、

前記バーチャル墓地サーバにインターネットを介して接続されたインターネット端末と

を備えることを特徴とするバーチャル墓参システム。

【請求項9】 墓石イメージを蓄積するバーチャル墓地サーバと、

このバーチャル墓地サーバに接続され事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、

前記バーチャル墓地サーバに接続され墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、

前記バーチャル墓地サーバに接続され墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、

前記バーチャル墓地サーバにインターネットを介して接続されたインターネット端末と

を備えることを特徴とするバーチャル墓参システム。

【請求項10】 事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、

墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、

墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、

インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、

前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、

前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、

前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリッ

クされたときに前記作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段と、

前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段と、

前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段と

を含むことを特徴とするバーチャル墓地サーバ。

【請求項 11】 事前に登録した顧客の顧客名および顧客 ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、

墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、

墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、

インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、

前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、

前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、

前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段と、

前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アップレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段と

を含むことを特徴とするバーチャル墓地サーバ。

【請求項 12】 事前に登録した顧客の顧客名および顧客 ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、

墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アップレットを格納する作法データベースと、

墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、

インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、

前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、

前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、

前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに前記作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段と、

前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アップレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段と、

前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アップレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段

と、

前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段と

を含むことを特徴とするバーチャル墓地サーバ。

【請求項13】 事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID, ならびに墓にまつられている故人の写真, ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、

墓参の各種作法毎に作法の内容, 料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、

墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、

インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、

前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、

前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、

前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アプレット送信手段と、

前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時, および前記作法アプレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段と、

前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段と

を含むことを特徴とするバーチャル墓地サーバ。

【請求項14】前記各種作法が、墓掃除、焼香、御供え、読経および遺影の少なくとも1つを含む請求項10ないし請求項13記載のバーチャル墓地サーバ。

【請求項15】コンピュータが、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アプレット送信手段、ならびに前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アプレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段として動作するプログラムを記録する記録媒体。

【請求項16】コンピュータが、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インター

ネット端末に送信する作法アップレット送信手段、ならびに前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アップレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段として動作するプログラムを記録する記録媒体。

【請求項17】コンピュータを、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アップレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アップレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段、ならびに前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段として動作するプログラムを記録する記録媒体。

【請求項18】コンピュータを、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたとき

に前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段、ならびに前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段として動作するプログラムを記録する記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明はバーチャル墓参方法およびバーチャル墓参システムに関し、特にインターネットを利用したバーチャル墓参方法およびバーチャル墓参システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

古来から祖先や故人をまつるために墓が建てられているが、遺族により定期的に行われる墓参の手間、労力等は少なくなかった。そこで、このような墓参の手間、労力等の一部を軽減するようにした墓参システムの一例が、特開平10-105615号公報に開示されている。この墓参システムは、故人データ、家系データ等の墓参時に必要となる各情報を記憶手段に記憶しておき、一定条件下で読み出して表示手段に表示できるようにしたものである。また、墓石のイメージ、故人の音声、読経等のマルチメディアデータをも保存しておき、一定条件下で読み出して見ることができるようにしたものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、上述した従来の墓参システムは、基本的には菩提寺、霊園等において保管されている紙記録情報等をコンピュータシステムに載せたにしか過ぎないものであり、墓参時に最も手間や労力を要する墓地への往復移動の問題点を解決していなかった。特に、墓地が遺族の住居地から遠く離れた場所にある場合、墓地への往復の時間、移動費用等がかかり、遺族の墓参による負担がきわめて大きくなるという問題点を解決することはできなかった。

【0004】

また、紙記録情報等をコンピュータシステムに載せることは墓地を管理する寺院、霊園等にとって事務の合理化にはなるものの、それだけではコンピュータシステムを導入することに対するインセンティブにはなりにくいという問題点があった。

【0005】

本発明の第1の目的は、上述の点に鑑み、インターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることによりバーチャルに墓参できるようにしたバーチャル墓参方法を提供することにある。

【0006】

また、本発明の第2の目的は、インターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることによりバーチャル墓地に入ることができ、バーチャル墓地に入る際に課金できるようにしたバーチャル墓参方法を提供することにある。

【0007】

さらに、本発明の第3の目的は、インターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることにより墓参の各種作法をバーチャルに実行することができ、バーチャルに実行する作法毎に課金できるようにしたバーチャル墓参方法を提供することにある。

【0008】

さらにまた、本発明の第4の目的は、インターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることにより墓参の各種作法をバーチャルに実行することができ、バーチャルに実行された作法を墓参代行業者が実在の墓石に対して代行実施し、代行実施された作法毎に課金できるようにしたバーチャル墓参方法を提供す

ることにある。

【 0 0 0 9 】

一方、本発明の第 5 の目的は、上記バーチャル墓参方法を実現するバーチャル墓参システムを提供することにある。

【 0 0 1 0 】

また、本発明の第 6 の目的は、上記バーチャル墓参方法を実現するバーチャル墓地サーバを提供することにある。

【 0 0 1 1 】

他方、本発明の第 7 の目的は、上記バーチャル墓地サーバを実現するプログラムを記録する記録媒体を提供することにある。

【 0 0 1 2 】

【課題を解決するための手段】

本発明のバーチャル墓参方法は、墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示してバーチャルに墓参することを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

また、本発明のバーチャル墓参方法は、前記インターネット端末からインターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることによりバーチャル墓地ホームページが表示され、該バーチャル墓地ホームページにおいて所望の墓石イメージを表示する墓参ページの表示を要求したときに入墓地料を課金することを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

さらに、本発明のバーチャル墓参方法は、前記墓石イメージを表示する墓参ページにおいて墓参の各種作法を選択的に実行することができ、実行する作法毎に課金することを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

さらにまた、本発明のバーチャル墓参方法は、実在の墓石に対応する墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを

介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示し、該墓石イメージに対して墓参の各種作法を選択的に実行することにより、実行された各種作法を墓参代行業者等が実在の墓石に対して代行実施し、代行実施された作法毎に課金することを特徴とする。

【0016】

また、本発明のバーチャル墓参方法は、前記課金の決済が定期的に行われることを特徴とする。

【0017】

さらに、本発明のバーチャル墓参方法は、前記課金の決済が即時的に行われることを特徴とする。

【0018】

さらにまた、本発明のバーチャル墓参方法は、前記各種作法が、墓掃除、焼香、御供え、読経および遺影のうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする。

【0019】

本発明のバーチャル墓参システムは、墓石イメージを蓄積するバーチャル墓地サーバと、前記バーチャル墓地サーバにインターネットを介して接続されたインターネット端末とを備えることを特徴とする。

【0020】

また、本発明のバーチャル墓参システムは、墓石イメージを蓄積するバーチャル墓地サーバと、このバーチャル墓地サーバに接続され事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、前記バーチャル墓地サーバに接続され墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、前記バーチャル墓地サーバに接続され墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、前記バーチャル墓地サーバにインターネットを介して接続されたインターネット端末とを備えることを特徴とする。

【0021】

さらに、本発明のバーチャル墓参システムは、事前に登録した顧客の顧客名およ

び顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに前記作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段と、前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アプレット送信手段と、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アプレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段とを含むことを特徴とする。

【0022】

さらにまた、本発明のバーチャル墓参システムは、事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの

顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アプレット送信手段と、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アプレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段とを含むことを特徴とする。

【0023】

また、本発明のバーチャル墓地サーバは、事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに前記作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段と、前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末

に送信する作法アップレット送信手段と、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アップレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段と、前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段とを含むことを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

さらに、本発明のバーチャル墓地サーバは、事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アップレットを格納する作法データベースと、墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アップレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段と、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アップレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段と、前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段とを含むことを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

また、本発明のバーチャル墓地サーバは、前記各種作法が、墓掃除、焼香、御供

え、読経および遺影の少なくとも1つを含むことを特徴とする。

【0026】

一方、本発明の記録媒体は、コンピュータが、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプリレットを前記インターネット端末に送信する作法アプリレット送信手段、ならびに前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アプリレット送信手段による作法アプリレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段として動作するプログラムを記録する。

【0027】

また、本発明の記録媒体は、コンピュータが、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内

容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段、ならびに前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段として動作するプログラムを記録する。

【 0 0 2 8 】

さらに、本発明の記録媒体は、コンピュータを、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段、ならびに前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段として動作するプログラムを記録する。

【 0 0 2 9 】

さらにまた、本発明の記録媒体は、コンピュータを、インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前

記インターネット端末に送信するホームページ送信手段、前記インターネット端末から入墓地要求があったときに顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段、前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法チェックボックスを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段、前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法内容が選択されて開始要求が入力されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アップレット送信手段、前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アップレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベースに記録する履歴データ記録手段、ならびに前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段として動作するプログラムを記録する。

【 0 0 3 0 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 3 1 】

(1) 第1の実施の形態

図1は、本発明の第1の実施の形態に係るバーチャル墓参方法が適用されたバーチャル墓参システムの全体構成を示すブロック図である。このバーチャル墓参システムは、バーチャル墓地サーバ1と、バーチャル墓地サーバ1にインターネット2を介して接続された1台以上のインターネット端末3と、バーチャル墓地サーバ1に接続された顧客データベース4、作法データベース5および履歴データベース6とから、その主要部が構成されている。

【 0 0 3 2 】

バーチャル墓地サーバ1は、寺院、霊園、墓参代行業者等がバーチャル墓地を管理するためのサーバコンピュータであり、インターネット2に接続されてさえいれば、その設置場所等は問わない。特に図示しなかったが、バーチャル墓地サー

バ1に、ネットワークオペレーティングシステム、データベースマネジメントシステム等が搭載されていることはいうまでもない。

【0033】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3からインターネット2を介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページをインターネット端末3に送信するホームページ送信手段10と、インターネット端末3から入墓地要求があったときに登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段11と、顧客確認手段11で登録済みの顧客であると確認されたときに顧客データベース4を検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページをインターネット端末3に送信する墓参ページ送信手段12と、インターネット端末3に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに作法データベース5を検索して該当する作法内容選択ページをインターネット端末3に送信する作法内容選択ページ送信手段13と、インターネット端末3に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように作法データベース5を検索して該当する作法アプレットをインターネット端末3に送信する作法アプレット送信手段14と、墓参ページ送信手段12による墓参ページの送信時、および作法アプレット送信手段14による作法アプレットの送信時に作法データベース5を参照して課金結果を含む履歴データを履歴データベース6に記録する履歴データ記録手段15とを含んで構成されている。

【0034】

インターネット端末3は、ブラウザが搭載されインターネット2に接続された端末装置であればどのようなものでもよく、パーソナルコンピュータ、ゲーム機、情報家電、携帯情報端末、携帯電話機等の各種情報機器が含まれる。なお、ブラウザ以外の専用アプリケーションプログラムは特に必要としない。

【0035】

図2は、バーチャル墓地サーバ1にアクセスしたときにインターネット端末3に表示されるバーチャル墓地ホームページの一例を表す画面図である。このバーチャル墓地ホームページには、顧客名を入力するフィールドと、顧客識別子（以下

、顧客IDと略記する)を入力するフィールドと、「入る」アイコンと、「出る」アイコンとが設けられている。なお、入墓料金が課金されることが表示されている。

【0036】

図3は、顧客が図2に示すバーチャル墓地ホームページにおいて顧客名および顧客IDを入力してから「入る」アイコンをクリックしたときにインターネット端末3に表示される墓参ページの一例を表す画面図である。この墓参ページには、墓石イメージと、墓掃除アイコンと、焼香アイコンと、御供えアイコンと、読経アイコンと、遺影アイコンと、開始アイコンと、終了アイコンとが設けられている。墓石イメージは、墓石の実写イメージばかりでなく、コンピュータグラフィックで作成されたイメージでもよく、さらにはビデオ映像であってもよい。また、3次元描画技術を使って、墓石を顧客の操作に応じて全方位方向に回転可能とするようにしてもよい。なお、墓掃除、焼香、御供え、読経、および遺影は、墓参の際に実施される供養行為を表しており、以下、作法と総称することにする。

【0037】

図4は、顧客が墓参ページにおいて墓掃除アイコンをクリックしたときにインターネット端末3に表示される墓掃除内容選択ページの一例を表す画面図である。この墓掃除内容選択ページには、水掃除、茶掃除、酒掃除の各内容と、各内容の料金と、各内容の選択アイコンと、「戻る」アイコンとが設けられている。なお、水掃除は水のみで掃除することを意味し、茶掃除はお茶の入った水で掃除することを意味し、酒掃除はお酒の入った水で掃除することを意味する。

【0038】

図5は、顧客が墓参ページにおいて焼香アイコンをクリックしたときにインターネット端末3に表示される焼香内容選択ページの一例を表す画面図である。この焼香内容選択ページには、線香、線香・蠟燭、線香・蠟燭・お香の各内容と、各内容の料金と、各内容の選択アイコンと、「戻る」アイコンとが設けられている。

【0039】

図6は、顧客が墓参ページにおいて御供えアイコンをクリックしたときにインタ

ーネット端末3に表示される御供え内容選択ページの一例を表す画面図である。この御供え内容選択ページには、お花、お花・果物、お花・果物・菓子の各内容と、各内容の料金と、各内容の選択アイコンと、「戻る」アイコンとが設けられている。

【0040】

図7は、顧客が墓参ページにおいて読経アイコンをクリックしたときにインターネット端末3に表示される読経内容選択ページの一例を表す画面図である。この読経内容選択ページには、読経、読経・法話、読経・法話・法楽の各内容と、各内容の料金と、各内容の選択アイコンと、「戻る」アイコンとが設けられている。

【0041】

図8は、顧客が墓参ページにおいて遺影アイコンをクリックしたときにインターネット端末3に表示される遺影内容選択ページの一例を表す画面図である。この遺影内容選択ページには、墓にまつられている故人の名前と、各故人の写真、ビデオ、および音声の選択アイコンと、「戻る」アイコンとが設けられている。

【0042】

図9は、顧客が墓参ページにおいて各種作法アイコンで各種作法を選択した後の墓参ページの一例を表す画面図である。図3に示した墓参ページに対して、柄杓、線香、蠟燭、御供え、および読経（僧侶の後姿）のイメージが付加され、さらに故人の遺影等を表示するウィンドウ（遺影ウィンドウ）が開かれている。

【0043】

図10を参照すると、顧客データベース4は、顧客名、顧客ID、住所、電子メールアドレス、墓石イメージ（またはその名称、ポインタ等）、故人ファイルへのポインタ等からなる顧客レコードを複数蓄積している。故人ファイルへのポインタは、それぞれ故人ファイル41を指示している。なお、顧客データベース4への顧客データの登録は、顧客からの事前の申し込みに基づいて、寺院、霊園、墓参代行業者等のみが行えるようになっている。これは、インターネット端末3側からの不正アクセスによって顧客データベース4の顧客データが不当に書き換えられないようにするためである。また、バーチャル墓地への加入料、事務手数

料の徴収を確実に行えるという利点もある。

【0044】

故人ファイル41には、図11に例示するように、墓にまつられている各故人の名前、写真、ビデオ、音声格納されている。なお、写真、ビデオ、音声は、それ自体ではなく、その名前またはその実体へのポインタが格納されていてもよい。

【0045】

作法データベース5には、図12に例示するように、墓掃除ファイル51、焼香ファイル52、御供えファイル53、および読経ファイル54の各種作法ファイルが格納されている。

【0046】

図13を参照すると、墓掃除ファイル51は、墓掃除の各内容、各内容の料金、および各内容をインターネット端末3上で実行する小さなプログラム（以下、作法アプレットという）からなる複数のレコードを格納している。作法アプレットは、Java（サンマイクロシステムズ社の登録商標）等のハードウェア依存性のないオブジェクト指向言語で作成されることが望ましい。なお、作法アプレットは、それ自体ではなく、その名前またはその実体へのポインタが格納されていてもよい（以下同様）。

【0047】

図14を参照すると、焼香ファイル52は、焼香の各内容、各内容の料金、および各内容の作法アプレットからなる複数のレコードを格納している。

【0048】

図15を参照すると、御供えファイル53は、御供えの各内容、各内容の料金、および各内容の作法アプレットからなる複数のレコードを格納している。

【0049】

図16を参照すると、読経ファイル54は、読経の各内容、各内容の料金、および各内容の作法アプレットからなる複数のレコードを格納している。

【0050】

図17を参照すると、履歴データベース6には、顧客名、顧客ID、年月日、入

墓地、墓掃除、焼香、御供え、遺影、および課金合計からなる履歴レコードが蓄積される。なお、各種作法のフィールドは、作法アプレットを送信した作法内容に対応するビットがオンにされる。

【0051】

図18を参照すると、バーチャル墓地サーバ1における処理は、アクセス判定ステップS101と、バーチャル墓地ホームページ送信ステップS102と、入墓地要求判定ステップS103と、登録済顧客確認ステップS104と、履歴レコード作成・記録ステップS105と、墓参ページ作成・送信ステップS106と、終了要求判定ステップS107と、作法内容要求判定ステップS108と、作法内容選択ページ送信ステップS109と、選択要求判定ステップS110と、作法アプレット送信ステップS111と、履歴レコード更新ステップS112と、バーチャル墓地ホームページ送信ステップS113と、出墓地要求判定ステップS114とからなる。

【0052】

次に、このように構成された第1の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの動作について、バーチャル墓参方法とともに説明する。

【0053】

バーチャル墓参システムを利用してバーチャルに墓参を行う場合、顧客は、インターネット端末3からインターネット2を介してバーチャル墓地サーバ1にアクセスする。

【0054】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3からアクセスがあると（ステップS101）、ホームページ送信手段10により図2に示すバーチャル墓地ホームページをアクセス元のインターネット端末3に送信する（ステップS102）。以下、特に断らない限り、インターネット端末3とは、アクセス元のインターネット端末3を指すこととする。

【0055】

インターネット端末3に表示されたバーチャル墓地ホームページを見て、顧客が顧客名および顧客IDを入力して、「入る」アイコンをクリックすると、顧客名

および顧客IDを含む入墓地要求がバーチャル墓地サーバ1に送信される。

【0056】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から顧客名および顧客IDを含む入墓地要求が送信されてくると（ステップS103）、顧客確認手段11により、顧客名および顧客IDで顧客データベース4を検索してあらかじめ登録された顧客であるかどうかを確認する（ステップS104）。あらかじめ登録された顧客でなければ、バーチャル墓地サーバ1は、入墓地を拒否して処理を終了する。一方、あらかじめ登録された顧客であれば、バーチャル墓地サーバ1は、履歴レコードを作成し入墓地料を課金してから履歴データベース6に記録する（ステップS105）。なお、入墓地料を課金するのは、後述する墓参ページを見ただけで、墓参のための何らの作法も行わずに墓地を出る顧客に対してもそれなりの利用負担をしてもらうためである。

【0057】

次に、バーチャル墓地サーバ1は、墓石ページ送信手段12により、顧客データベース4から墓石イメージを取得し、図3に示す墓参ページを作成してインターネット端末3に送信する（ステップS106）。

【0058】

インターネット端末3に表示された墓参ページを見て、顧客が墓掃除アイコンをクリックすると、墓掃除の作法内容要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0059】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から墓掃除の作法内容要求が通知されてくると（ステップS108）、図4に示す墓掃除内容選択ページをインターネット端末3に送信する（ステップS109）。

【0060】

インターネット端末3に表示された墓掃除内容選択ページを見て、顧客が該当する選択アイコンをクリックすると、選択された墓掃除内容の選択要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0061】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から墓掃除内容の選択要求が通知されてくると（ステップS110）、図9中に示すような柄杓のイメージを墓石イメージ上に表示して墓掃除の一連の動作を模擬する作法アプリレットをインターネット端末3に送信し（ステップS111）、履歴データベース6の履歴レコードを作法アプリレットの送信および課金を反映するように更新する（ステップS112）。

【0062】

インターネット端末3に表示された墓参ページを見て、顧客が焼香アイコンをクリックすると、焼香の作法内容要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0063】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から焼香の作法内容要求が通知されてくると（ステップS108）、図5に示す焼香内容選択ページをインターネット端末3に送信する（ステップS109）。

【0064】

インターネット端末3に表示された焼香内容選択ページを見て、顧客が該当する選択アイコンをクリックすると、選択された焼香内容の選択要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0065】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から焼香内容の選択要求が通知されてくると（ステップS110）、図9中に示すようなろうそく、線香、お香等のイメージを墓石イメージ上に表示して焼香の一連の動作を模擬する作法アプリレットをインターネット端末3に送信し（ステップS111）、履歴データベース6の履歴レコードを作法アプリレットの送信および課金を反映するように更新する（ステップS112）。

【0066】

インターネット端末3に表示された墓参ページを見て、顧客が御供えアイコンをクリックすると、御供えの作法内容要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0067】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から御供えの作法内容要求が通知されてくると（ステップS108）、図6に示す御供え内容選択ページをインターネット端末3に送信する（ステップS109）。

【0068】

インターネット端末3に表示された御供え内容選択ページを見て、顧客が該当する選択アイコンをクリックすると、選択された御供え内容の選択要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0069】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から御供えの内容が通知されてくると（ステップS110）、図9中に示すような御供えのイメージを墓石イメージ上に表示して御供えの一連の動作を模擬する作法アプリレットをインターネット端末3に送信し（ステップS111）、履歴データベース6の履歴レコードを作法アプリレットの送信および課金を反映するように更新する（ステップS112）。

【0070】

インターネット端末3に表示された墓参ページを見て、顧客が読経アイコンをクリックすると、読経の作法内容要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0071】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から読経の作法内容要求が通知されてくると（ステップS108）、図7に示す読経内容選択ページをインターネット端末3に送信する（ステップS109）。

【0072】

インターネット端末3に表示された読経内容選択ページを見て、顧客が該当する選択アイコンをクリックすると、選択された読経内容の選択要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0073】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から読経内容の選択要求が通知されてくると（ステップS110）、図9中に示すような読経のイメージ（僧侶の後姿）を墓石イメージ上に表示して読経の一連の動作を模擬する作法アプリ

ットをインターネット端末3に送信し（ステップS111）、履歴データベース6の履歴レコードを作法アプリレットの送信および課金を反映するように更新する（ステップS112）。

【0074】

インターネット端末3に表示された墓参ページを見て、顧客が遺影アイコンをクリックすると、遺影の作法内容要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0075】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から遺影の作法内容要求が通知されてくると（ステップS108）、図8に示す遺影内容選択ページをインターネット端末3に送信する（ステップS109）。

【0076】

インターネット端末3に表示された遺影内容選択ページを見て、顧客が該当する選択アイコンをクリックすると、選択された遺影内容の選択要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0077】

バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3から遺影内容の選択要求が通知されてくると（ステップS110）、図9中に示すような故人の遺影イメージ（写真またはビデオ）を表示するウィンドウ（遺影ウィンドウ）を墓石イメージ上に開く、または音声データを再生するような動作を模擬する作法アプリレットをインターネット端末3に送信し（ステップS111）、履歴データベース6の履歴レコードを作法アプリレットの送信（および課金）を反映するように更新する（ステップS112）。

【0078】

顧客が実行しようとする1つ以上の作法アイコンをクリックして墓参りのための各種作法の準備が整った後、インターネット端末3に表示された墓参ページ（図9参照）を見て、顧客が開始アイコンをクリックすると、インターネット端末3上で各種作法アプリレットが順次起動され、墓の掃除、焼香、御供え、読経等の各種作法が順次実行される。この間、遺影の内容がビデオであれば、遺影ウィンドウではビデオデータが再生される。また、遺影の内容が音声であれば、音声デー

タが再生される。

【0079】

墓参の各種作法の実行が終了した後、顧客がインターネット端末3に表示された墓参ページ（図9参照）の終了アイコンをクリックすると、終了要求がバーチャル墓地サーバ1に通知される。

【0080】

インターネット端末3から終了要求の通知があると（ステップS107）、バーチャル墓地サーバ1は、図2に示すバーチャル墓地ホームページをインターネット端末3に送信する（ステップS113）。

【0081】

顧客がインターネット端末3に表示されたバーチャル墓地ホームページの「出る」アイコンをクリックすると、インターネット端末3からバーチャル墓地サーバ1に出墓地要求が通知される。

【0082】

インターネット端末3から出墓地要求の通知があると（ステップS114）、バーチャル墓地サーバ1は、インターネット端末3へのサービスを終了する。

【0083】

この後、寺院または霊園の僧侶、あるいは墓参代行業者（以下、墓参代行業者等という）は、定期的に履歴データベース6中の履歴レコードを見て、顧客の実在の墓地の墓に赴き、履歴レコードに記録されたのと同様の墓参の各種作法を実施した後、課金結果に基づく請求書を顧客の住所に郵送するなり、電子メールで送付するなりする。また、必要であれば、履歴レコードに記録されたのと同様の墓参の各種作法を代行実施した際の写真、ビデオ等を郵送するなり、電子メールに添付するなりして顧客に送付する。

【0084】

以上説明したように、第1の実施の形態に係るバーチャル墓参システムによれば、顧客は墓参時に墓地に赴く必要がないので、墓地への往復移動の手間や労力が必要なくなる。特に、墓地が顧客の住居地から遠く離れた場所（たとえば、離島、外国等）にある場合、顧客が出かけることができないような場合（たとえば、

入院中、療養中等) などには、墓地への往復の時間、移動費用等が必要なくなるので、遺族の墓参による負担が大幅に軽減される。

【0085】

一方、バーチャル墓地サーバを運営する墓参代行業者等にとっては、墓参に対して必要な課金を行えるので、バーチャル墓地サーバの導入および保守管理が確実に行えるようになるとともに、ビジネスとしてこれを容易に維持することが可能になる。

【0086】

ところで、上記第1の実施の形態の説明では、墓参代行業者等が顧客の实在の墓地の墓に赴き、履歴レコードと同様の墓参の各種作法を代行実施するように説明した。墓参代行業者等が本発明のバーチャル墓参システムを墓参代行の無人申込システムに利用した場合には、墓参代行業者等による墓参の各種作法の代行実施が必須となるが、本発明のバーチャル墓参システムは、最初から实在の墓とは関係なしに完全にバーチャルなものとして顧客の利用に供するようにしてもよい。すなわち、顧客が实在の墓を持たずバーチャル墓参システムの中にしか墓を持たないような場合、顧客が实在の墓を持っていたが事後的にそれが消失したような場合等には、墓参代行業者等による各種作法の代行実施が不要になることはいうまでもない。代行実施を行う場合と代行実施を行わない場合とで各種料金を異ならしめることが望ましい。

【0087】

また、図1においては、バーチャル墓地サーバ1を1つだけ図示したが、インターネット2に接続された複数のバーチャル墓地サーバ1のホームページ上で互いにリンクを張るようにすれば、容易にバーチャル墓参システムを拡張することが可能である。このようにすれば、全国規模のバーチャル墓参システムあるいは世界規模のバーチャル墓参システムを容易に実現することができ、世界中のどこからでも世界各国のバーチャル墓地への墓参が可能になる。

【0088】

(2) 第2の実施の形態

図19は、本発明の第2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの構成を示

すブロック図である。本実施の形態に係るバーチャル墓参システムは、図1に示した第1の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ1を、インターネット2に接続された銀行、クレジット会社等の決済機関7と課金の決済を行う決済手段16をさらに付加してバーチャル墓地サーバ1'とした点異なる。また、履歴データベース6を履歴データベース6'とした点異なる。

【0089】

図20は、バーチャル墓地サーバ1'にアクセスしたときにインターネット端末3に表示されるバーチャル墓地ホームページの一例を表す画面図である。このバーチャル墓地ホームページには、顧客名を入力するフィールドと、顧客IDを入力するフィールドと、電子マネーを入力するフィールドと、「入る」アイコンと、「出る」アイコンとが設けられている。なお、入墓地料が課金されることが表示されている。

【0090】

図21を参照すると、履歴データベース6'の履歴レコードには、図17に示した履歴データベース6の履歴レコードに対して、電子マネーの暗証番号等を格納するフィールドが追加されている。

【0091】

図22は、バーチャル墓地サーバ1'の処理を示すフローチャートである。このフローチャートは、図18に示したバーチャル墓地サーバ1の処理を示すフローチャートに対して、出墓地要求判定ステップS114の後に、課金決済ステップS115を付加した点だけが異なる。

【0092】

なお、その他の部分は、第1の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの対応する部分と全く同様に構成されているので、対応する部分には同一符号を付してそれらの詳しい説明を割愛する。

【0093】

このように構成された第2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの動作は、図20のバーチャル墓地ホームページにおいて顧客が「出る」アイコンをクリ

ックした後に、履歴データベース6'中の履歴レコードを参照してバーチャル墓地サーバ1'と決済機関7との間でインターネット2を介して課金の電子マネーによる決済が行われる（ステップS115）点だけが異なる。課金の決済に用いられる電子マネーについては、電子証書型電子マネーであっても、残高管理型電子マネーであってもよく、その種類は本発明にとって本質的でないので、その詳しい説明を省略する（電子マネーの詳細については、相澤秀孝編著「電子マネーと特許法」，株式会社弘文堂，平成11年4月30日発行等を参照）。また、第2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムでは、決済を電子マネーで行えるようにしたが、クレジット等の他の決済方法を利用することもできる。

【0094】

第2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムによれば、電子マネーによって即時に決済がなされるので、顧客にとって定期的な支払の手間が省けるとともに、墓参代行業者等にとっても代金回収の手間，リスク等が省けるという利点がある。

【0095】

ところで、第2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのように、課金の決済が即時に行われるようにした場合、すでに登録された顧客ばかりでなく、未登録の第三者にも墓参を許容させるようにすることができる。たとえば、遠い親戚，近しい友人等にも、顧客名および顧客IDを別途通知することによって、随時墓参してもらうことができる。さらには、著名人（たとえば、夏目漱石，芥川龍之介等）の墓がある場合には、バーチャル墓地ホームページ等に顧客名および顧客IDを掲示することにより、不特定多数の第三者に墓参してもらうことが可能になる。さらにいえば、著名人の墓石イメージだけを集めた完全にバーチャルなシステムを構築し、著名人墓探索システムとして利用に供することもできる。

【0096】

（3） 第1および第2の実施の形態の変形例

図23は、本発明の第1および2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例においてインターネット端末3に表示される墓参ページの一例を示す図である。図3に示した第1および2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムに

おける墓参ページでは、各種作法アイコンを設けて図4ないし図8の各種作法の作法内容選択ページをインターネット端末3に送信させて各種作法の作法内容を選択するようにしていたが、本変形例では、墓参ページに各種作法の作法内容を選択するチェックボックスおよび故人名を入力するフィールドを設け、顧客が必要とする作法内容をチェックするとともに故人名を入力した後に開始アイコンをクリックすることにより、バーチャル墓参サーバ1および1'から要求された各種作法アプレットの一括送信を受け、同時にこれら各種作法アプレットの動作が開始されるようにしている。

【0097】

第1および第2の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例の構成では、図24および図26に示すように、バーチャル墓地サーバ1および1'に作法内容選択ページ送信手段13が不要になる。また、バーチャル墓参サーバ1および1'の処理を示すフローチャートは、図25および図27に示すように、ステップS108～S112を、開始要求判定ステップS116、作法アプレット一括送信ステップS117、および履歴レコード一括更新ステップS118に置き換えたものとなる。

【0098】

これら変形例では、顧客が墓参ページにおいて必要とする作法内容をチェックするとともに故人名を入力した後に開始アイコンをクリックすると、インターネット端末3から各作法内容、故人名等を含む開始要求がバーチャル墓参サーバ1および1'に送信される。バーチャル墓参サーバ1および1'は、開始要求を受信すると（ステップS116）、該当する各種作法アプレットを顧客データベース4および作法データベース5から取り出してインターネット端末3に一括送信し（ステップS117）、履歴データベース6および6'の履歴レコードを作法アプレットの送信および課金を反映するように一括更新する（ステップS1182）。インターネット端末3では、各種作法アプレットの一括送信を受けると、これら各種作法アプレットの動作を開始する。

【0099】

（4） 第3の実施の形態

図 2 8 は、本発明の第 3 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの構成を示すブロック図である。本実施の形態に係るバーチャル墓参システムは、図 1 に示した第 1 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ 1 に対してバーチャル墓地処理プログラムを記録した記録媒体 1 0 0 を備えるようにした点のみが異なっている。この記録媒体 1 0 0 は、磁気ディスク、半導体メモリ、その他の記録媒体であってよい。

【0100】

このような第 3 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムでは、記録媒体 1 0 0 からバーチャル墓地処理プログラムがバーチャル墓地サーバ 1 に読み込まれ、ホームページ送信手段 1 0、顧客確認手段 1 1、墓参ページ送信手段 1 2、作法内容選択ページ送信手段 1 3、作法アップレット送信手段 1 4、および履歴データ記録手段 1 5 として動作する。これら各手段の詳しい動作は、第 1 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ 1 における各手段の動作と全く同様になるので、その詳しい説明を割愛する。

【0101】

(5) 第 4 の実施の形態

図 2 9 は、本発明の第 4 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの構成を示すブロック図である。本実施の形態に係るバーチャル墓参システムは、図 1 9 に示した第 2 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ 1' に対してバーチャル墓地処理プログラムを記録した記録媒体 2 0 0 を備えるようにした点が異なっている。この記録媒体 2 0 0 は、磁気ディスク、半導体メモリ、その他の記録媒体であってよい。

【0102】

このような第 4 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムでは、記録媒体 2 0 0 からバーチャル墓地処理プログラムがバーチャル墓地サーバ 1' に読み込まれ、ホームページ送信手段 1 0、顧客確認手段 1 1、墓参ページ送信手段 1 2、作法内容選択ページ送信手段 1 3、作法アップレット送信手段 1 4、履歴データ記録手段 1 5、および決済手段 1 6 として動作する。これら各手段の詳しい動作は、第 2 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ 1 に

における各手段の動作と全く同様になるので、その詳しい説明を割愛する。

【0103】

(6) 第3および第4の実施の形態の変形例

図30および図31は、本発明の第3および第4の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例の構成をそれぞれ示すブロック図である。これら実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例は、図24および図26に示した第3および第4の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ1および1'に対してバーチャル墓地処理プログラムを記録した記録媒体100'および200'を備えるようにした点のみが異なっている。これら記録媒体100'および200'は、磁気ディスク、半導体メモリ、その他の記録媒体であってよい。

【0104】

このような第3および第4の実施の形態に係るバーチャル墓参システムでは、記録媒体100'および200'からバーチャル墓地処理プログラムがバーチャル墓地サーバ1および1'に読み込まれ、ホームページ送信手段10、顧客確認手段11、墓参ページ送信手段12、作法アップレット送信手段14、および履歴データ記録手段15（ならびに決済手段16）として動作する。これら各手段の詳しい動作は、第3および第4の実施の形態に係るバーチャル墓参システムのバーチャル墓地サーバ1における各手段の動作と全く同様になるので、その詳しい説明を割愛する。

【0105】

ところで、上記各実施の形態では、仏教に基づいて設けられた墓地および墓石を前提として説明したが、墓地および墓石がキリスト教、イスラム教等の他の宗教や、真言宗、浄土宗等の異なる宗派に基づいて設けられたものであっても、本発明を全く同様に適用することができることはいうまでもない。

【0106】

【発明の効果】

本発明によれば、顧客は墓参時に墓地に赴く必要がないので、墓地への往復移動の手間や労力が必要なくなるという効果がある。特に、墓地が顧客の住居地から

遠く離れた場所にある場合、顧客が現在地から離れることができない場合等には、墓地への往復の時間、移動費用等が必要なくなるので、遺族の墓参による負担が大幅に軽減されるという利点大きい。

【0107】

また、月毎の墓参には少ない作法内容だけを実行し、年一度の法事には多くの作法内容を実行するというように、顧客の用途に合わせて墓参の各種作法を選択的に実行することができるという効果がある。その理由は、墓参ページから墓参の各種作法内容を容易に選択できるようにしたからである。

【0108】

一方、バーチャル墓地サーバを運営する墓参代行業者等にとっては、墓参に対して必要な課金を行えるので、バーチャル墓地サーバの導入および保守管理が確実に行えるようになるとともに、ビジネスとしてこれを容易に維持することができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の第1の実施の形態に係るバーチャル墓参方法が適用されたバーチャル墓参システムの全体構成を示すブロック図である。

【図2】

図1中のインターネット端末に表示されるバーチャル墓地ホームページの一例を表す画面図である。

【図3】

図1中のインターネット端末に表示される墓参ページの一例を表す画面図である。

【図4】

図3の墓参ページにおいて墓掃除アイコンをクリックしたときにインターネット端末に表示される墓掃除内容選択ページの一例を表す画面図である。

【図5】

図3の墓参ページにおいて焼香アイコンをクリックしたときにインターネット端末に表示される焼香内容選択ページの一例を表す画面図である。

【図6】

図3の墓参ページにおいて御供えアイコンをクリックしたときにインターネット端末に表示される御供え内容選択ページの一例を表す画面図である。

【図7】

図3の墓参ページにおいて読経アイコンをクリックしたときにインターネット端末に表示される読経内容選択ページの一例を表す画面図である。

【図8】

図3の墓参ページにおいて遺影アイコンをクリックしたときにインターネット端末に表示される遺影内容選択ページの一例を表す画面図である。

【図9】

図3の墓参ページにおいて各種作法アイコンで墓参の各種作法を選択した後の墓参ページの一例を示す画面図である。

【図10】

図1中の顧客データベースの顧客レコードの内容を例示する図である。

【図11】

図10中の故人ファイルの内容を例示する図である。

【図12】

図1中の作法データベース中の各種作法ファイルを例示する図である。

【図13】

図12中の墓掃除ファイルに格納されているレコードを例示する図である。

【図14】

図12中の焼香ファイルに格納されているレコードを例示する図である。

【図15】

図12中の御供えファイルに格納されているレコードを例示する図である。

【図16】

図12中の読経ファイルに格納されているレコードを例示する図である。

【図17】

図1中の履歴データベースに格納されている履歴レコードの内容を例示する図である。

【図 1 8】

図 1 中のバーチャル墓地サーバの処理を示すフローチャートである。

【図 1 9】

本発明の第 2 の実施の形態に係るバーチャル墓参方法が適用されたバーチャル墓参システムの全体構成を示すブロック図である。

【図 2 0】

図 1 9 中のインターネット端末に表示されるバーチャル墓地ホームページの一例を表す画面図である。

【図 2 1】

図 1 9 中の履歴データベースに格納されている履歴レコードの内容を例示する図である。

【図 2 2】

図 1 9 中のバーチャル墓地サーバの処理を示すフローチャートである。

【図 2 3】

第 1 および 2 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例においてインターネット端末に表示される墓参ページの一例を示す図である。

【図 2 4】

第 1 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例の構成を示すブロック図である。

【図 2 5】

第 1 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例におけるバーチャル墓地サーバの処理を示すフローチャートである。

【図 2 6】

第 2 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例の構成を示すブロック図である。

【図 2 7】

第 2 の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例におけるバーチャル墓地サーバの処理を示すフローチャートである。

【図 2 8】

本発明の第3の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの構成を示すブロック図である。

【図29】

本発明の第4の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの構成を示すブロック図である。

【図30】

本発明の第3の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例の構成を示すブロック図である。

【図31】

本発明の第4の実施の形態に係るバーチャル墓参システムの変形例の構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

- 1, 1' バーチャル墓地サーバ
- 2 インターネット
- 3 インターネット端末
- 4 顧客データベース
- 5 作法データベース
- 6 履歴データベース
- 7 決済機関
- 10 ホームページ送信手段
- 11 顧客確認手段
- 12 墓参ページ送信手段
- 13 作法内容選択ページ送信手段
- 14 作法アップレット送信手段
- 15 履歴データ記録手段
- 16 決済手段
- 41 故人ファイル
- 51 墓掃除ファイル
- 52 焼香ファイル

53 御供えファイル

54 読経ファイル

100, 200 記録媒体

100', 200' 記録媒体

S101 アクセス判定ステップ

S102 バーチャル墓地ホームページ送信ステップ

S103 入墓地要求判定ステップ

S104 登録済顧客確認ステップ

S105 履歴レコード作成・記録ステップ

S106 墓参ページ作成・送信ステップ

S107 終了要求判定ステップ

S108 作法内容要求判定ステップ

S109 作法内容選択ページ送信ステップ

S110 選択要求判定ステップ

S111 作法アプレット送信ステップ

S112 履歴レコード更新ステップ

S113 バーチャル墓地ホームページ送信ステップ

S114 出墓地要求判定ステップ

S115 課金決済ステップ

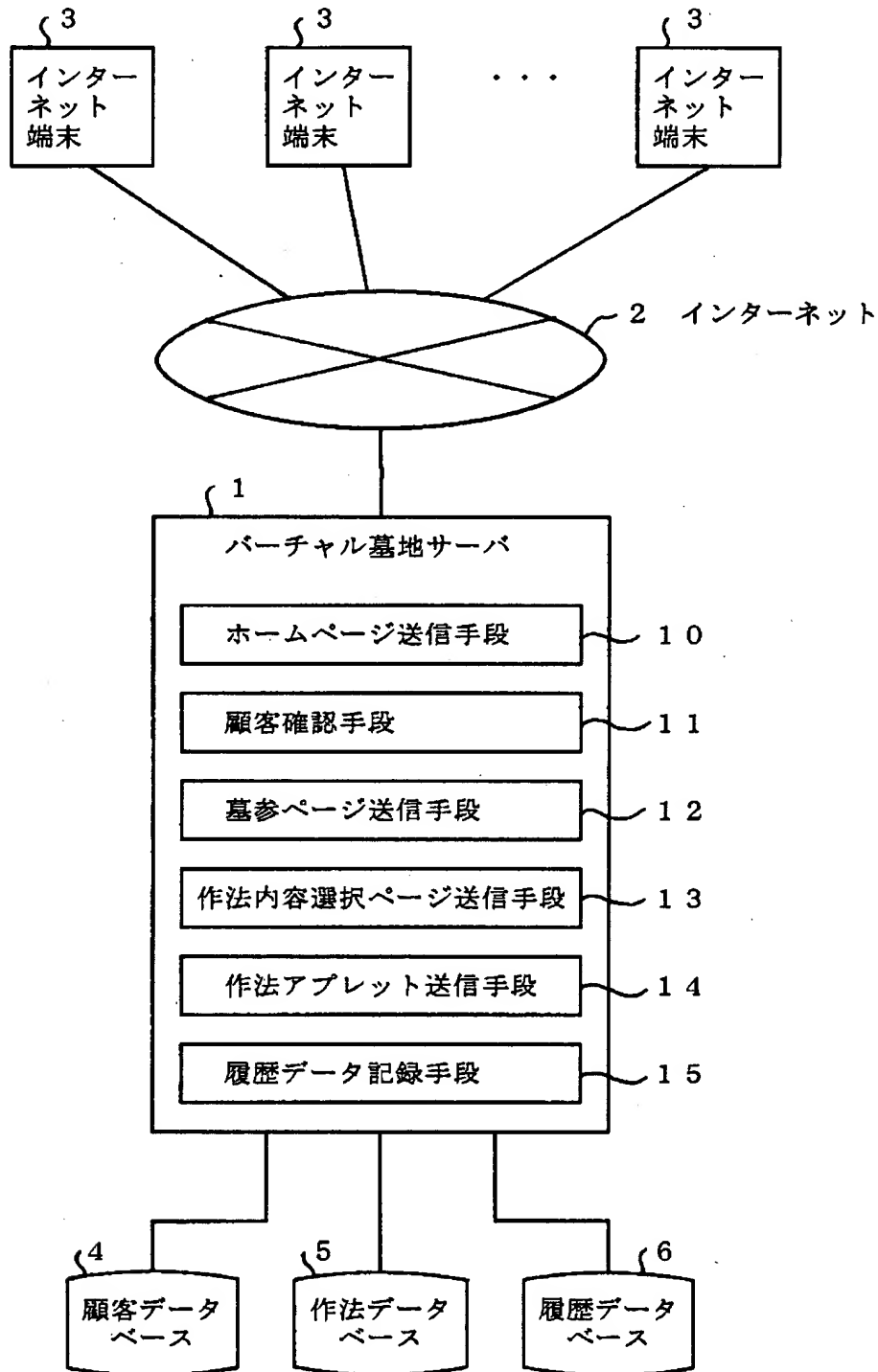
S116 開始要求判定ステップ

S117 作法アプレット一括送信ステップ

S118 履歴レコード一括更新ステップ

【書類名】 図面

【図1】



【図2】

バーチャル墓地

顧客名

顧客ID

入墓地料
100円

【図3】

田中家の墓

墓掃除

焼香

御供え

読経

遺影

開始 終了

【図 4】

墓掃除			
水掃除	料金	300円	<input type="button" value="選択"/>
茶掃除	料金	500円	<input type="button" value="選択"/>
酒掃除	料金	1,000円	<input type="button" value="選択"/>
			<input type="button" value="戻る"/>

【図 5】

焼香			
線香	料金	500円	<input type="button" value="選択"/>
線香・蝋燭	料金	1,000円	<input type="button" value="選択"/>
線香・蝋燭 ・お香	料金	2,000円	<input type="button" value="選択"/>
			<input type="button" value="戻る"/>

【図6】

御供え		
お花	料金1,000円	<input type="button" value="選択"/>
お花・果物	料金2,000円	<input type="button" value="選択"/>
お花・果物 ・菓子	料金3,000円	<input type="button" value="選択"/>
		<input type="button" value="戻る"/>

【図7】

読経		
読経	料金1,000円	<input type="button" value="選択"/>
読経・法話	料金2,000円	<input type="button" value="選択"/>
読経・法話 ・法楽	料金3,000円	<input type="button" value="選択"/>
		<input type="button" value="戻る"/>

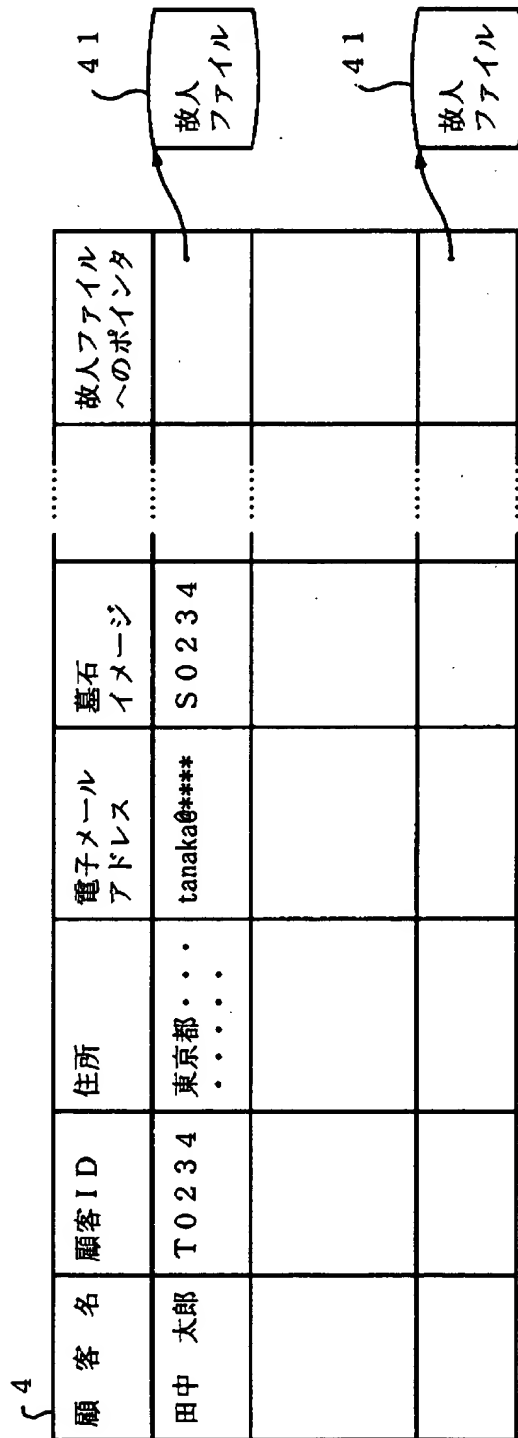
【図8】

遺影			
田中 一郎	写真	ビデオ	音声
田中 二郎	写真	ビデオ	音声
田中 花子	写真	ビデオ	音声
			戻る

【図9】

	墓洗浄
	焼香
	御供え
	読経
	遺影
	開始 終了

【図 1 0】

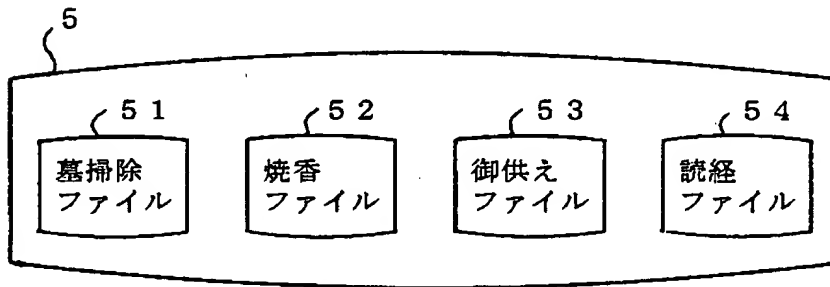


【図 1 1】

41

名前	写真	ビデオ	音声
田中 一郎	P t 0 0 0 0 1	V t 0 0 0 0 1	S t 0 0 0 0 1
田中 二郎	P t 0 0 0 0 2	V t 0 0 0 0 2	S t 0 0 0 0 2
田中 花子	P t 0 0 0 0 3	V t 0 0 0 0 3	S t 0 0 0 0 3

【図 1 2】



【図 1 3】

51

内容	料金	作法アプレット
水掃除	3 0 0	A 0 0 0 0 0 0 1
茶掃除	5 0 0	A 0 0 0 0 0 0 2
酒掃除	1 0 0 0	A 0 0 0 0 0 0 3

【図14】

52

内容	料金	作法アプレット
線香	500	B0000001
線香・蠟燭	1000	B0000002
線香・蠟燭・お香	2000	B0000003

【図15】

53

内容	料金	作法アプレット
お花	1000	C0000001
お花・果物	2000	C0000002
お花・果物・菓子	3000	C0000003

【図16】

54

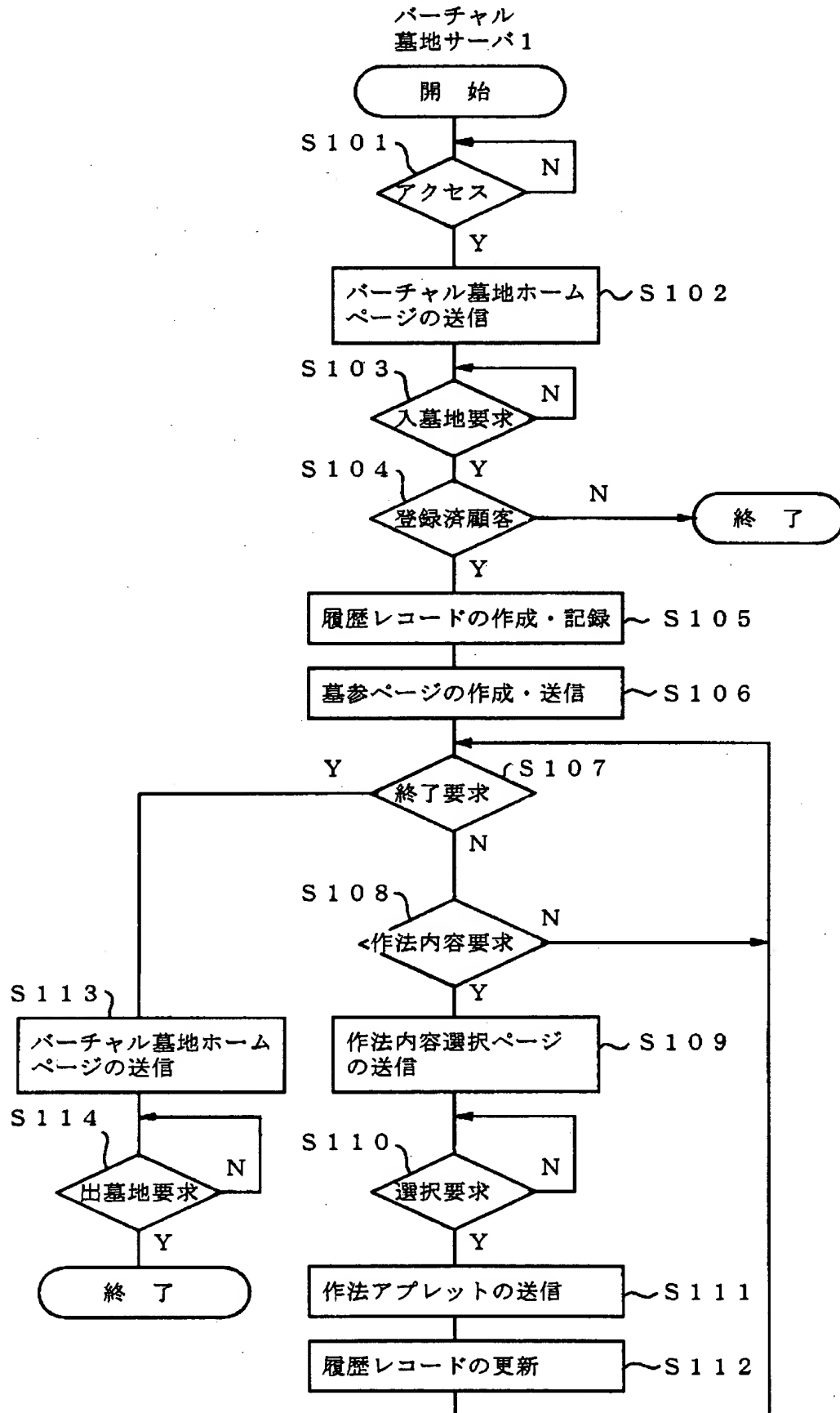
内容	料金	作法アプレット
読経	1000	D0000001
読経・法話	2000	D0000002
読経・法話・法楽	3000	D0000003

【図17】

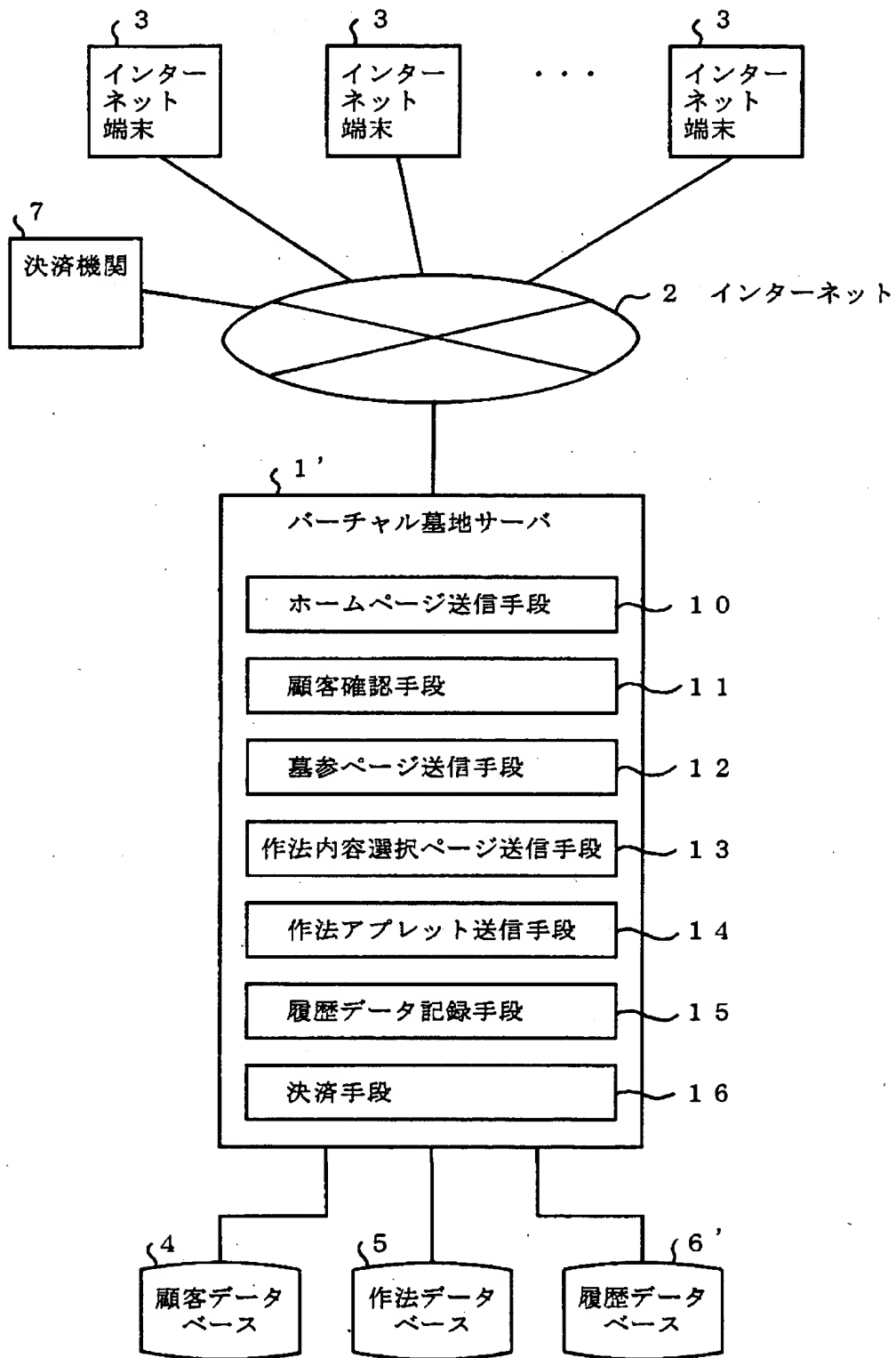
6

顧客名	顧客ID	年月日	入墓地	墓掃除	焼香	御供え	遺影	課金合計
田中 太郎	T0234	000720	1	010	001	000	001 010	2100

【図18】



【図19】



【図20】

バーチャル墓地

顧客名

顧客ID

電子マネー

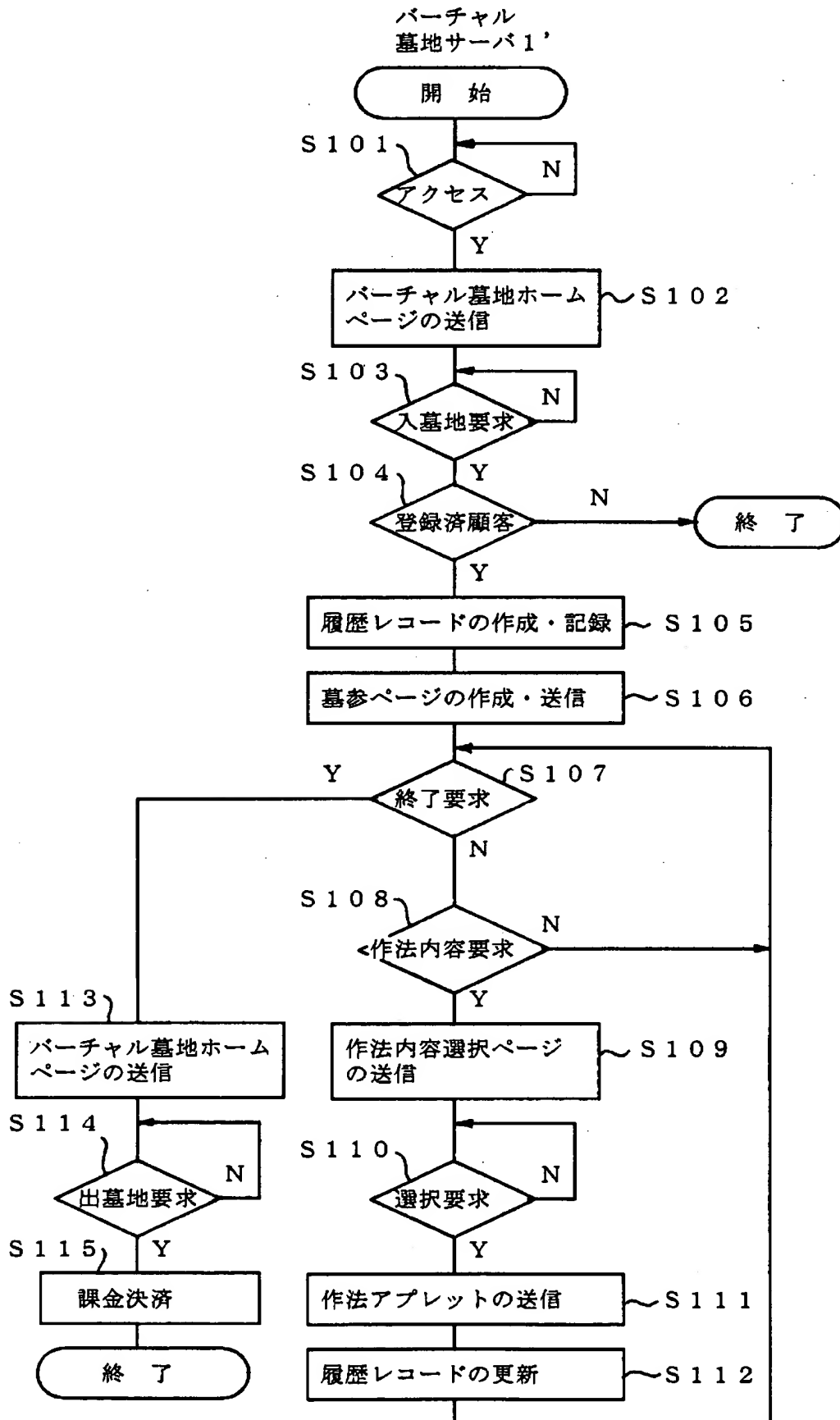
入墓地料
100円

【図 2 1】

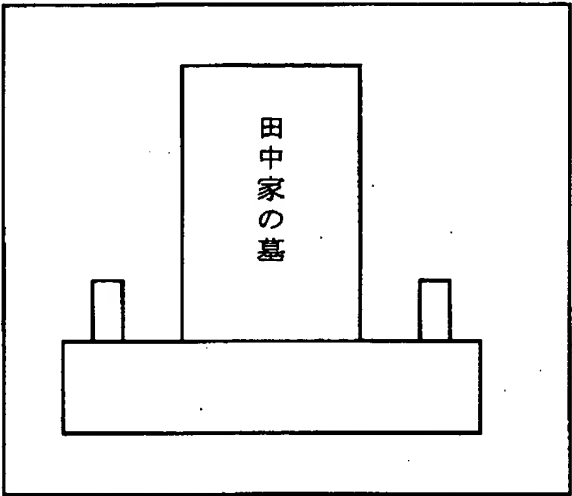
6'

顧客名	顧客ID	年月日	入墓地	墓掃除	焼香	御供え	遺影	課金合計	電子マネー
田中 太郎	T0234	000720	1	010	001	000	001 010	2100	*****

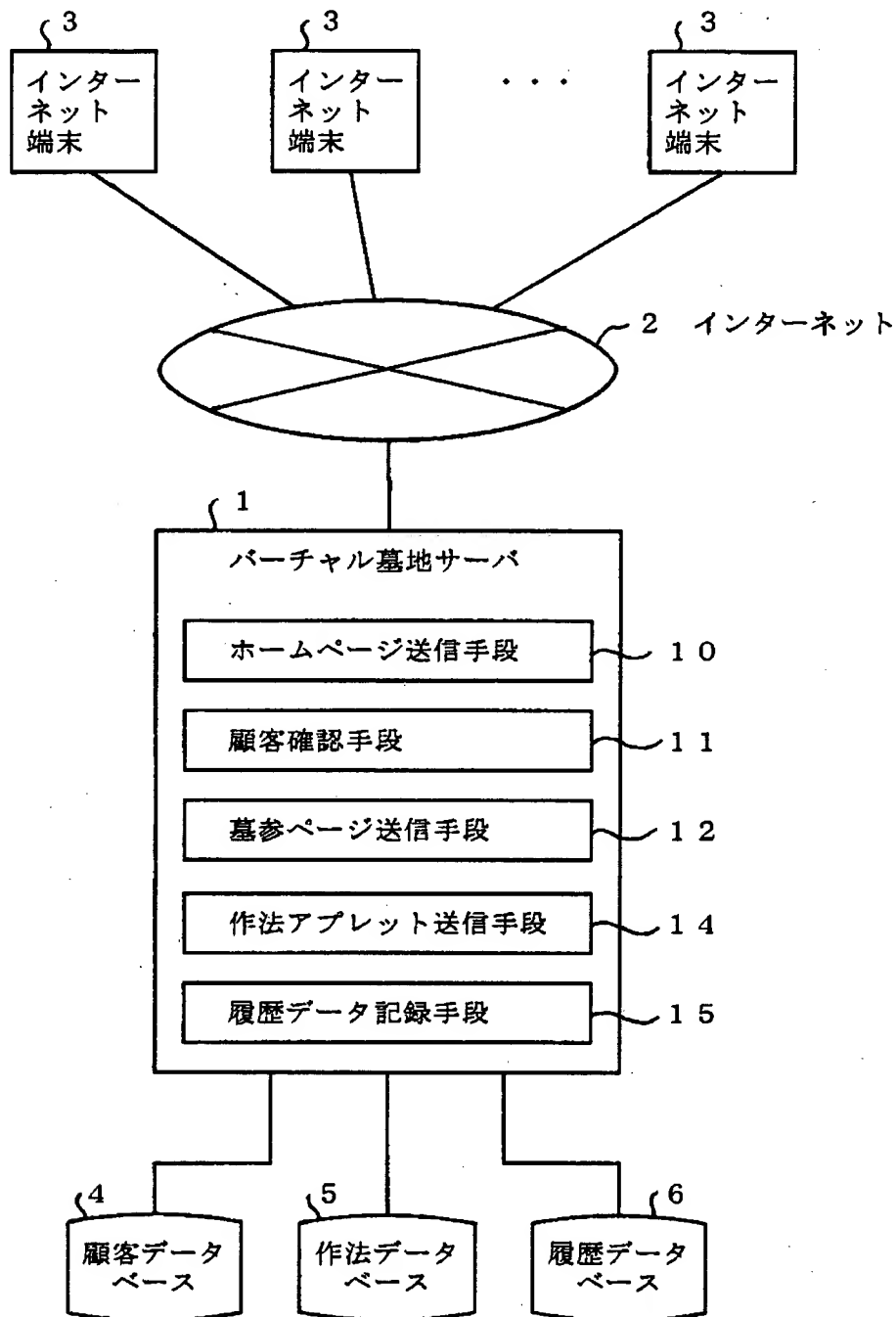
【図 2 2】



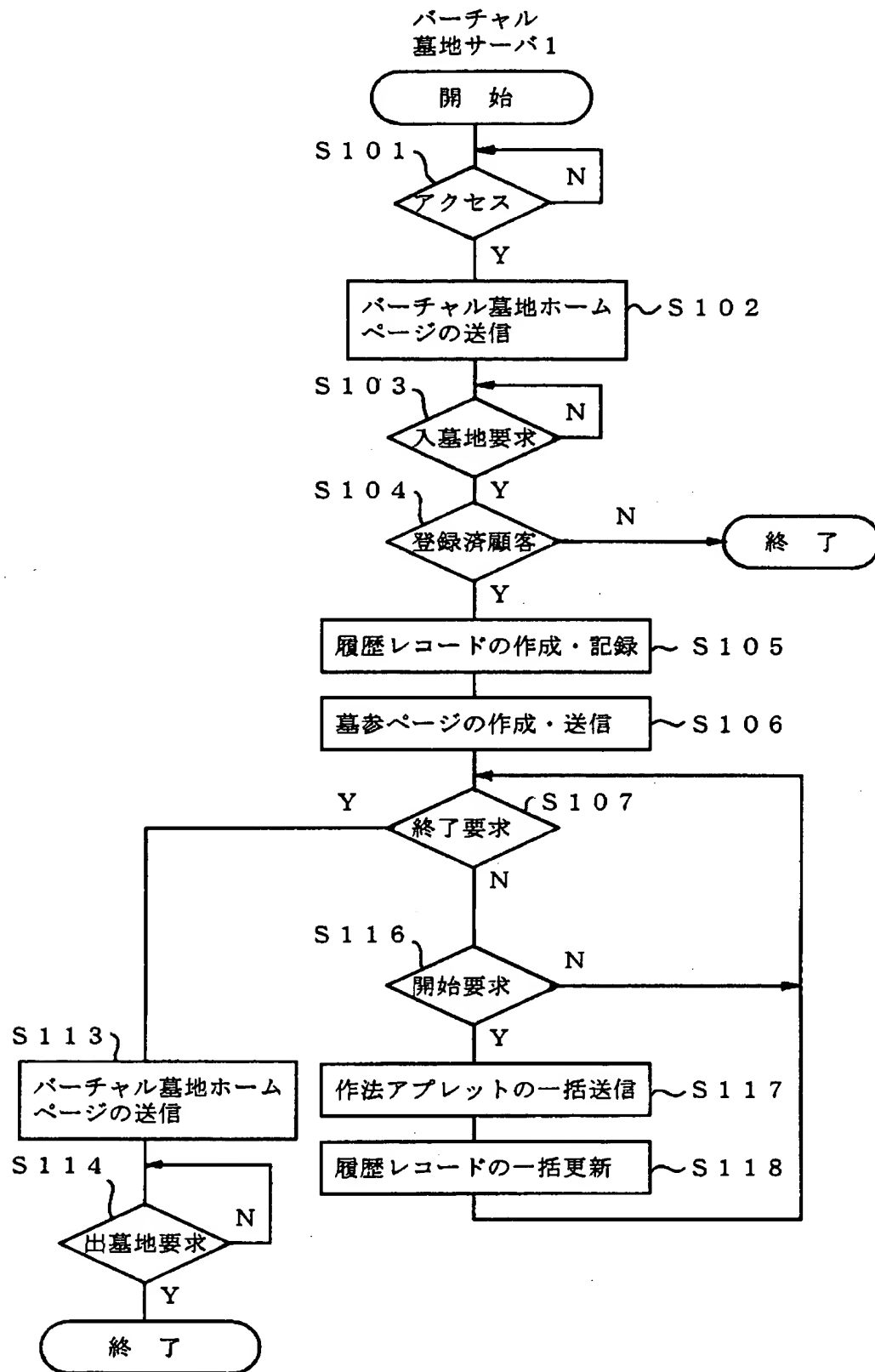
【図 23】

	墓掃除	<input type="checkbox"/> 水掃除	<input type="checkbox"/> 茶掃除	<input type="checkbox"/> 酒掃除
	焼香	<input type="checkbox"/> 線香	<input type="checkbox"/> 蠟燭	<input type="checkbox"/> お香
	御供え	<input type="checkbox"/> お花	<input type="checkbox"/> 果物	<input type="checkbox"/> 菓子
	読経	<input type="checkbox"/> 読経	<input type="checkbox"/> 法話	<input type="checkbox"/> 法楽
	遺影	<input type="checkbox"/> 写真	<input type="checkbox"/> ビデオ	<input type="checkbox"/> 音声
	故人名	<input type="text"/>		
		開始	終了	

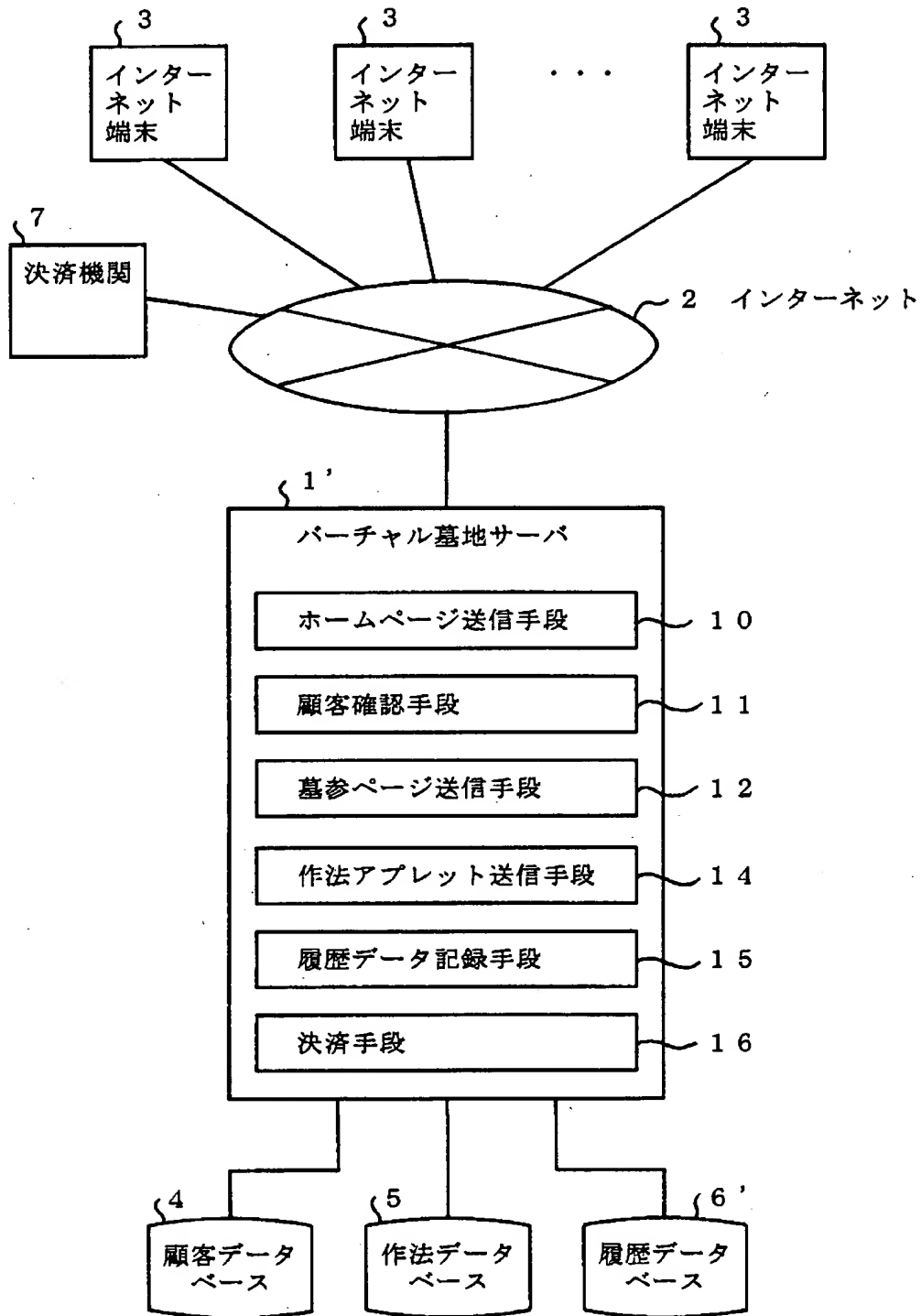
【図 24】



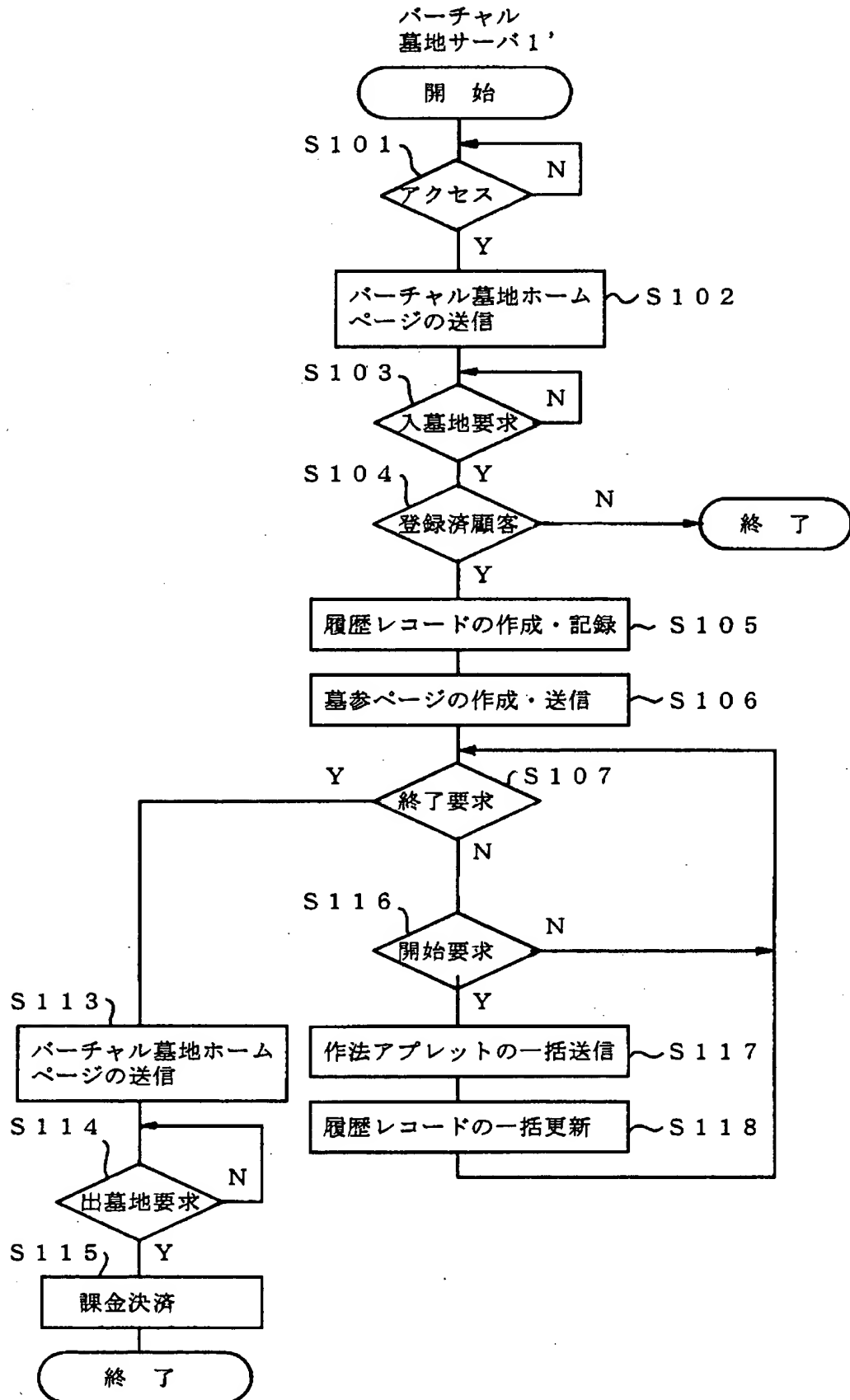
【図 25】



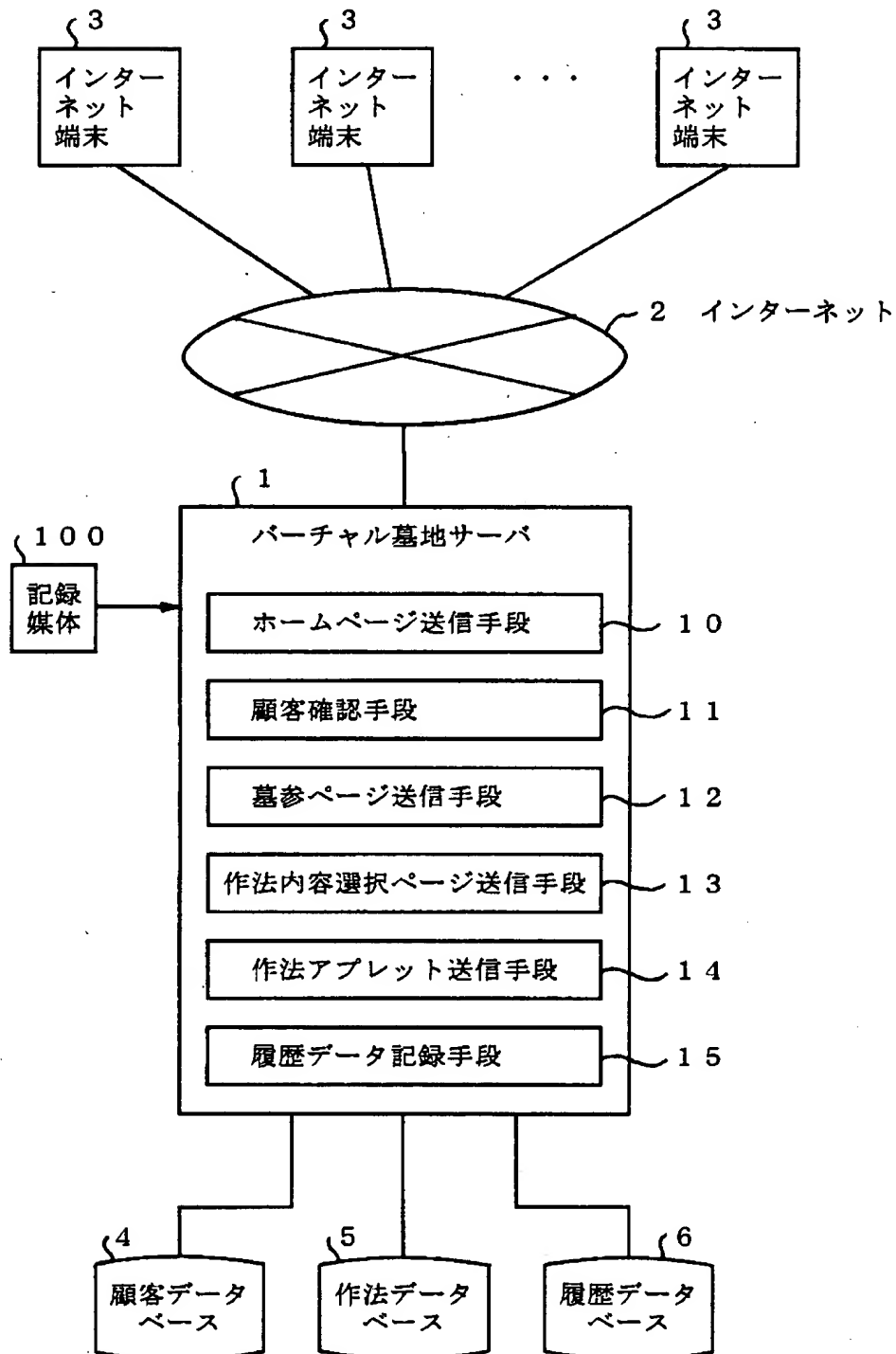
【図 26】



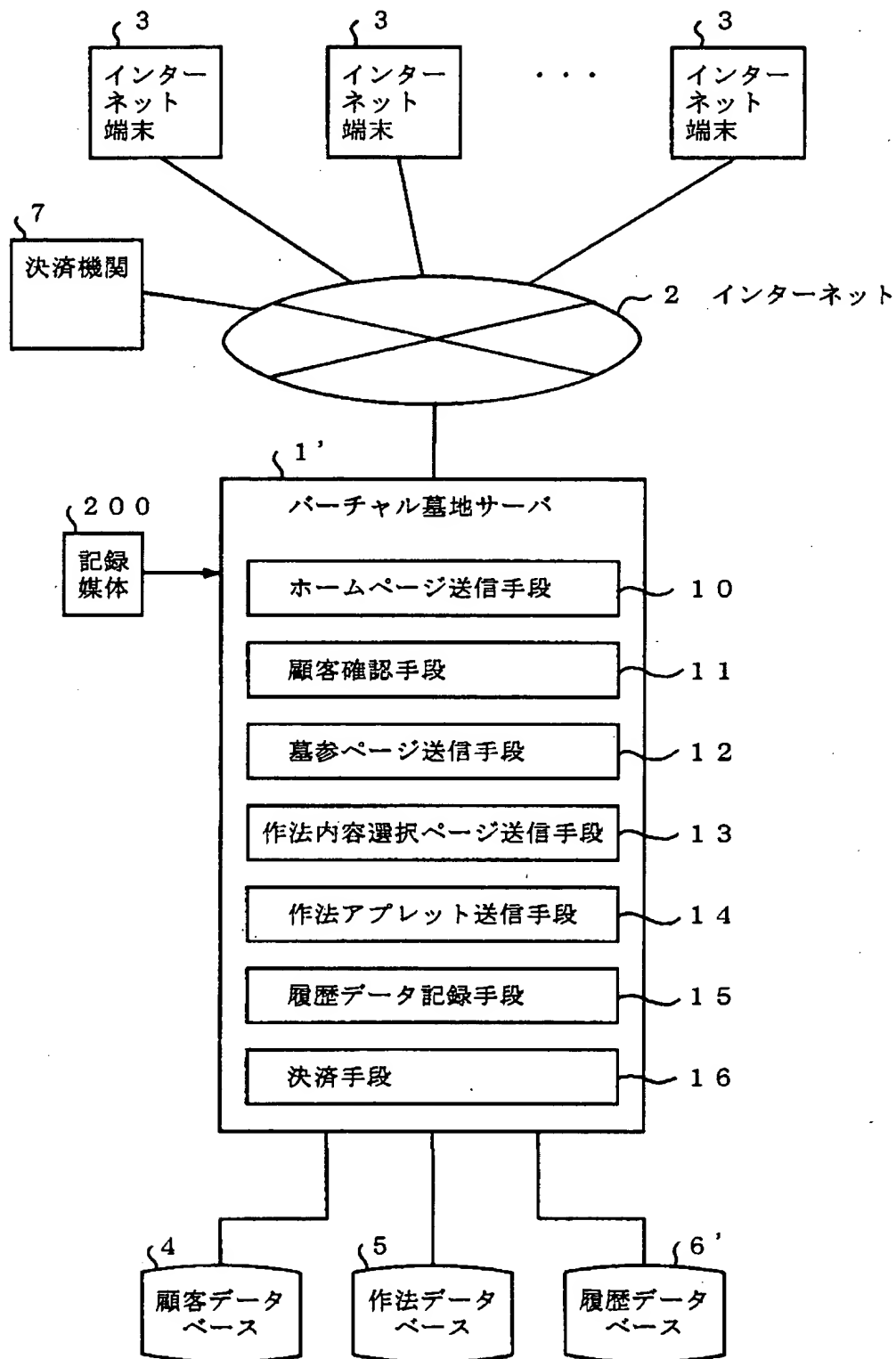
【図 27】



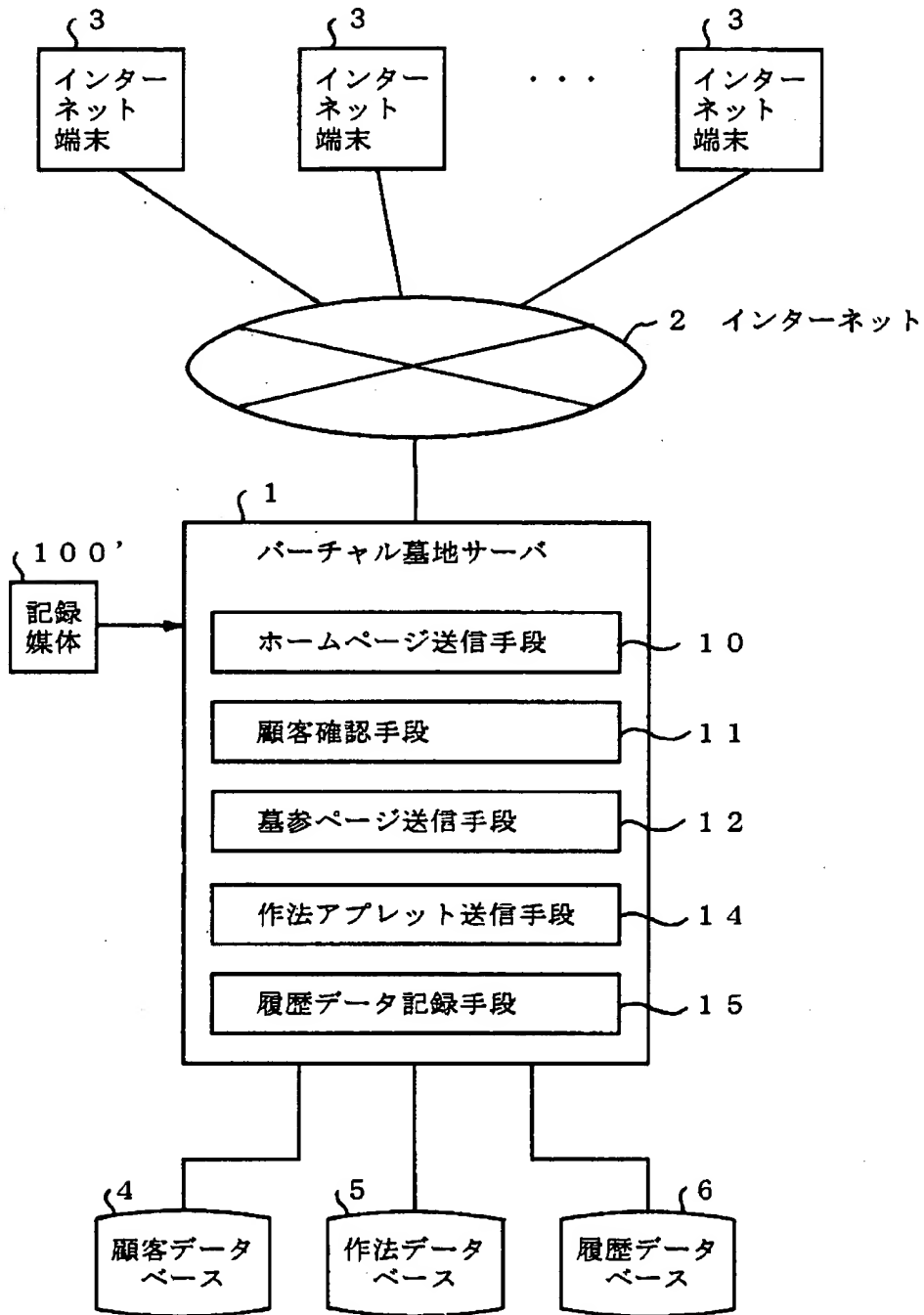
【図 28】



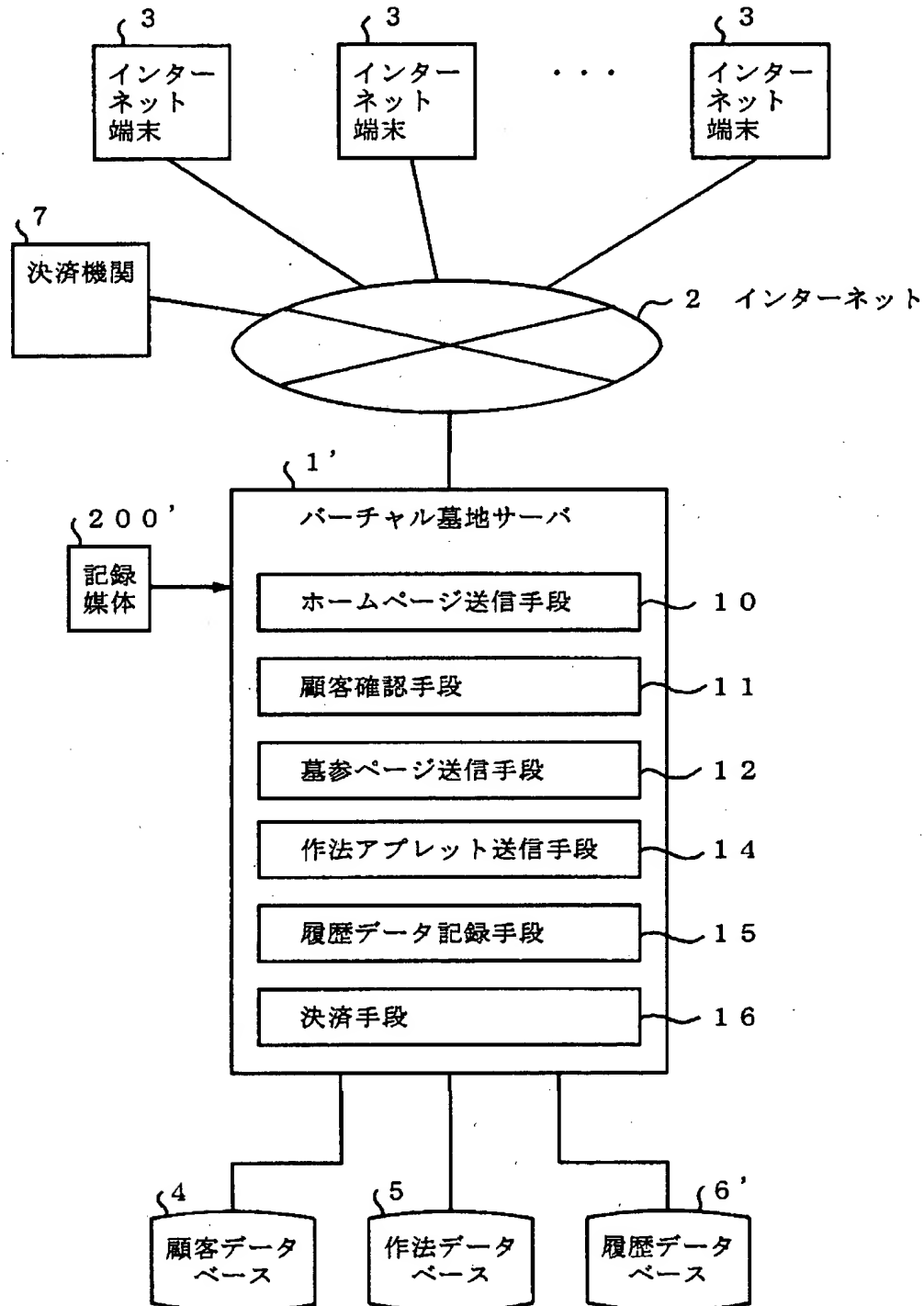
【図 29】



【図30】



【図 3 1】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 インターネット端末からインターネットを介して墓石イメージを蓄積したバーチャル墓地サーバにアクセスすることにより、所望の墓石イメージを表示してバーチャルに墓参できるようにする。

【解決手段】 墓参ページ送信手段 1 2 は、顧客データベース 4 を検索して顧客の墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページをインターネット端末 3 に送信する。インターネット端末 3 に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされると、作法内容選択ページ送信手段 1 3 は、作法データベース 5 を検索して該当する作法内容選択ページをインターネット端末 3 に送信する。インターネット端末 3 に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されると、作法アップレット送信手段 1 4 は、作法データベース 5 の該当する作法アップレットをインターネット端末 3 に送信する。履歴データ記録手段 1 5 は、作法アップレットの送信時に課金結果を含む履歴データを履歴データベース 6 に記録する。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2000-221927
受付番号	50000928215
書類名	特許願
担当官	濱谷 よし子 1614
作成日	平成12年 7月27日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成12年 7月24日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [100088890]

1. 変更年月日 1997年 7月 1日

[変更理由] 住所変更

住 所 東京都新宿区西新宿8丁目15番3号 松原ビル804号

氏 名 河原 純一